

# 交野みらい学園経営方針

## 【理念】

「いま目の前にいる子どもたちが、すばらしい大人、社会の一員として、笑顔あふれる人生を歩んでいますように」

## 【教育目標（めざす学校像）】

互いを認め合い、みんながつながる「交野みらい学園」

## 【教育方針】

未来を切り開く人間の育成をめざし、学力の向上を図るとともに、豊かな人間性を身につけさせる

## 【めざす子ども像】

自律・創造・挑戦 できる子

## 【めざす教師像】

ともに高め合い、支え合い、成長し続ける教師

## 【重点目標】

「9年間教育」を通した～子どもたちの知・徳・体を一体で育む教育～

### 1. 学びをつなぐ

- (1) 授業の質の向上と一人ひとりの学びを確かなものにするため、「主体的・対話的で深い学びによる学力の育成～訊く 高めあう 協同学習～」という研究テーマのもと、授業づくりについて研究を進める。また、2nd・3rdステージにおける完全教科担任制による指導に加え、1stステージにおいても教科担任制の導入について検討を図る。
- (2) 「個別最適な学び」と「協同的な学び」を一体的に充実させ、1st・2ndステージにおいては、「読み」「書き」「計算」の繰り返しによる「基礎基本の習得・徹底、そして定着・活用」をめざす。3rdステージにおいては、1st・2ndステージで身につけた基礎基本の力を活かし、「問題解決学習や創造的に学びを深める学習」を活用して、課題探求や実践力の育成をめざす。
- (3) 「ともに学び、ともに育つ」という観点のもと、支援学級や教育的支援の必要な子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じ、合理的配慮を行うとともに、「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」を作成・活用し、卒業までを見通した支援を計画的・組織的に実践する。

### 2. 情(こころ)を育む

- (1) 9年間の連続性・系統性のある人権教育を推進し、人権に関する知的理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を持って行動する子どもの育成を図る。
- (2) 全教職員がいじめはもちろん、いじめをはやし立てたり、傍観したりする行為も絶対に許さない姿勢を持ち、全ての子どもを対象にした「発達支持的生徒指導」と「課題予防的生徒指導：課題未然防止教育」の観点から、9年間を通した校内生徒指導体制の確立に努める。
- (3) 児童会・生徒会の自治活動を通じて、互いを認め合い、より良い人間関係を築くとともに、自己肯定感や自己有用感の向上を図る。

### 3. 健やかな体を育む

- (1) 9年間を通して基礎体力の向上と運動に親しむ態度を育み、運動習慣の確立に向けた取組みを推進する。
- (2) 食育、健康教育を推進し、9年間を通して運動習慣と望ましい生活習慣の形成を図る。

### 4. 地域とともにある学校づくりを推進する

- (1) 学校運営協議会において、学校と保護者及び地域住民が熟議を重ねることにより、キャリア教育の充実や特色のある学校づくりに努める。
- (2) ステージマネージャーを中心に各ステージをつなぎ、創造的、組織的な学校運営を推進する。また、異学年交流や地域人材との交流等、義務教育学校及びコミュニティ・スクールの特色を活かした取組みを推進する。
- (3) 教育の質を維持・向上させるために、義務教育学校として従来の慣例や固定観念にとらわれることなく、積極的に教師を取り巻く環境の見直しを図り、交野市立小・中学校の働き方改革のモデルをめざす。